

## 中国経済の行方(2) 世界最大の工業国の行方

駒場・書き直される中国近現代史(その9)

丸川知雄(社会科学研究所)

2016年10月27日

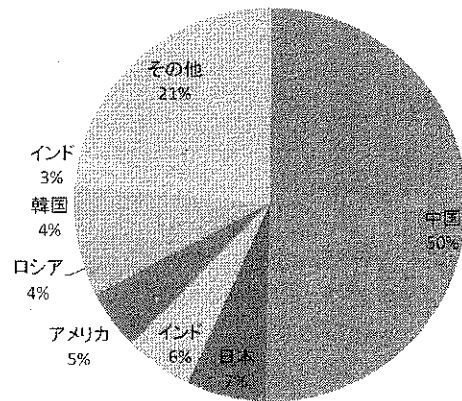
## 中国の経済規模

- 2010年に中国の経済規模(国内総生産=GDP)は日本を抜いて世界第2位となりました。では2015年には日本のGDPを100とした時、中国のGDPはどれぐらいだったのでしょうか？

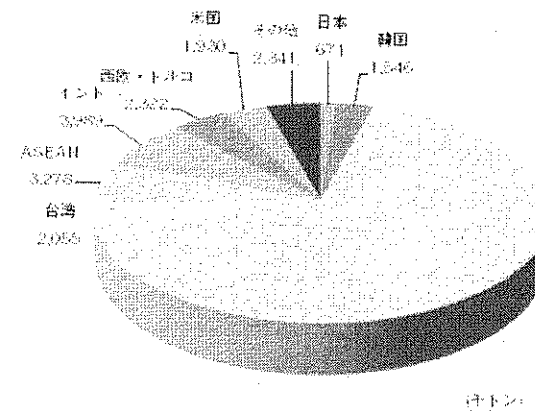
①115 ②156 ③182 ④205 ⑤264

## 1. 圧倒的な工業力

世界の粗鋼生産(2015年)

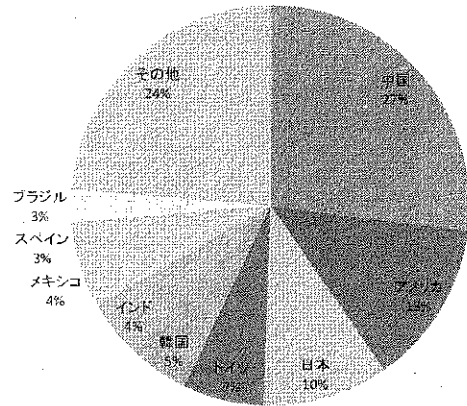


## 世界の化学繊維生産



## 自動車生産台数でもアメリカの2倍、日本の3倍弱

世界の自動車生産台数(2015年)



## 2. 中国経済の三元構造

国有セクター	35.9
外資セクター	17.4
民間セクター	37.2
家庭経営・集団所有	9.5

- 国有セクター: 国有企業と公的部門
- 民間企業と外資系企業
- 家庭経営・集団所有: 農村

## 計画経済時代(1953年~90年代)に形成された国有企業群

世界ランキング	企業名	営業収入 (百万ドル)	分類	産業
5	中国石油化工集团有限公司	375,211	中央	石油石化
6	中国石油天然气集团有限公司	352,308	中央	石油石化
7	国家电网公司	259,112	中央	送配電
84	中国工商银行	169,640	銀行	銀行
77	中国建设银行	99,616	銀行	銀行
53	中国移动通信集团公司	97,844	中央	電気通信
84	中国农业银行	94,908	銀行	銀行
88	中国银行	86,230	銀行	銀行
100	中国建筑工程总公司	76,021	中央	建築
101	中国海洋石油总公司	75,514	中央	石油石化
111	中国铁道建筑总公司	71,448	中央	建築
112	中国中铁股份有限公司	71,268	中央	建築
113	中国中化集团公司	70,960	中央	化学
129	中国人寿保险(集团)公司	67,274	保険	保険
130	上汽汽车集团股份有限公司	67,255	地方	自動車
142	康盛汽車集團	62,611	中央	自動車
152	中国南方电网有限责任公司	60,826	中央	送配電
163	中国第一汽車集团公司	57,608	中央	自動車
169	中国五糧集團公司	51,509	中央	食品業系
194	中国中信集团公司	39,336	銀行	銀行・投資
197	宝钢集团有限公司	38,916	中央	鉄鋼
205	中国兵器工业集团公司	38,151	中央	軍事工業
216	中国交通建设股份有限公司	35,679	中央	建築
221	中国电信集团公司	35,170	中央	電気通信
233	中国華潤集团公司	33,440	中央	投資
234	神華集團	33,350	中央	石炭・電力
238	中国南方工業集团公司	33,186	中央	軍事工業
242	中国平安保险(集团)股份有限公司	32,110	保険	保険
246	中国华能集团公司	31,181	中央	石炭・電力
250	中国航空工业集团公司	30,333	中央	軍事工業
253	中国聯想集团公司	30,023	財政	郵便
259	河北鋼鐵集團	35,722	地方	鉄鋼
264	中国冶金科工集团有限公司	37,013	中央	建築・資源開発
292	中国人民保险集团股份有限公司	36,619	金融	保険
293	首鋼集團	36,117	地方	鉄鋼
296	中国アルミ公司	35,539	中央	造鉄金属

- 国有資産監督管理委員会が管理する「中央企業」
- 国有銀行・保険会社
- 地方政府が管理する国有企業
- 国有企業の総数は約10万社

## 民間企業(1980年代以降)

- 華為技術(ファーウェイ、Huawei)
- 吉利汽車(Geely)
- 海爾(ハイアール、Haier) — 正確に言えば集団所有制企業
- アリババ(阿里)
- 騰訊(Tencent)
- 滴滴快行
- 華住集團
- 自営業まで含めれば4000万社
- 外資系企業—グローバル500社がこぞって中国へ進出

## 家庭経営・集団所有

- 農村の土地は集団所有(村で所有、というのに近い)し、各農民家庭に耕作権が割り当てられている。人口の半分近くが農村に居住。

## 3セクター間の関係

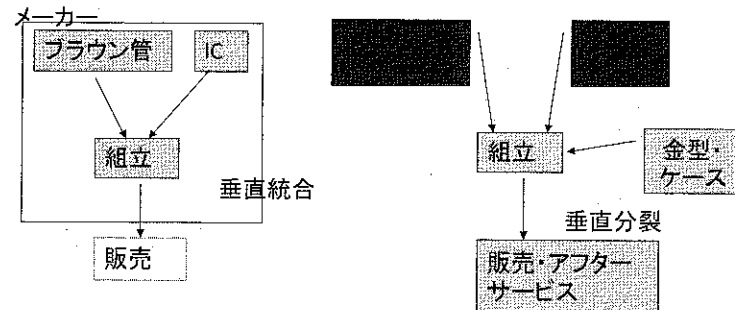
- 農村セクターから民間・外資セクターに対して3億人の労働力が提供されたことが中国の経済発展と産業発展の大きな要因だった。
- 国有セクターは相対的に縮小し、国有企業からの失業問題が深刻化。1990年代に地方政府所属の国有企業に対して「改制」という名目で民営化が行われた。しかし、中国は国有企業の「民営化」を行うつもりは今のところない。2013年に国有企業を「混合所有制」に転換していくことが決まったが、改革の動きは鈍い。
- 鉄道、送変電、通信、石油、鉄鋼、金融、教育などで国有企業は圧倒的な比率を占めている。自動車において国有企業はもっぱら外国メーカーへの「名義貸し」を行っている。

### 3. 中国の産業発展を特徴づけるキーワード

#### (1) 垂直分裂 (vertical disintegration)

「垂直分裂」とは、基幹部品と組立(ブランド)とが別々の企業によって担われること。パソコンに典型的。家電産業でも日本企業は垂直統合、中国企業は垂直分裂

90年代初めまでの日本のテレビメーカー 中国の代表的家電メーカー「ハイアール」



中国の自動車メーカーはエンジンを社外から調達することが多い。言い換えれば、エンジンを作れないような企業でも自動車の生産に参入する。

中国の自動車メーカーにおけるエンジンの内製・外製

(単位: 企業数)

エンジンを	中国系	外資系
自社・自グループ内からのみ調達	7	23
自グループ内と他社の両方から調達	35	8
他社からのみ調達	58	0
小計	100	31

(出所)『中国自動車車型手冊』などから作成。

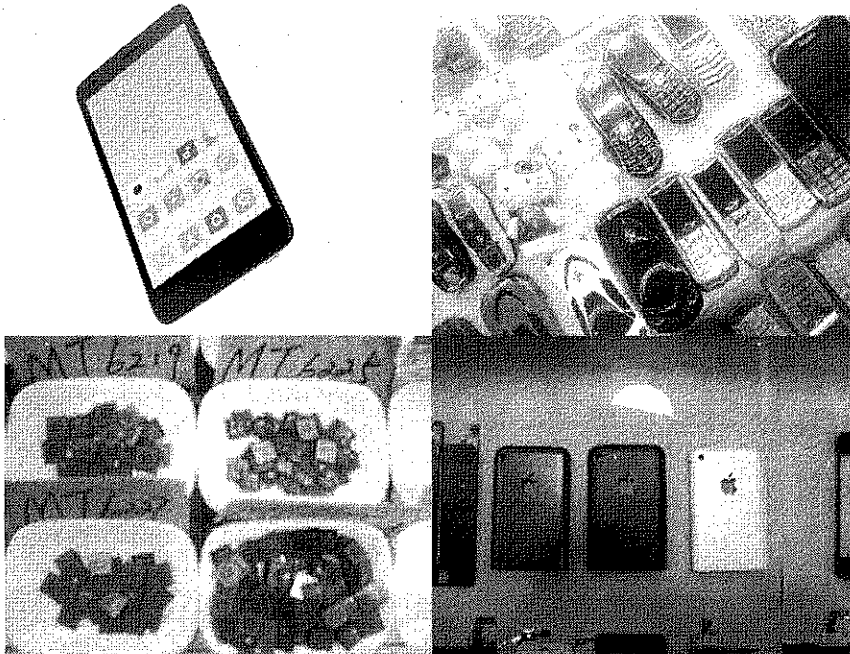
## (2)大衆資本主義 (mass capitalism)

- 中国の民間企業はすべて1980年代以降に少数の創業者が小さな資本でスタート。特別の技術やアイデアがあるというより、周りに影響されて起業。2015年に中国政府は「大衆創業、万衆創新」をキーワードとして庶民の起業を支援するようになった。

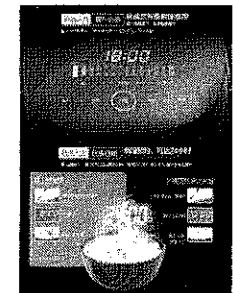
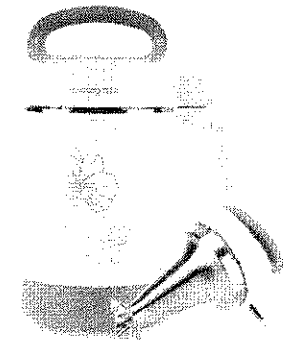
## (3)キャッチダウン型イノベーション (catchdown innovation)

- 国家主導によるスーパーコンピューター、高速鉄道、有人宇宙飛行など先進国に「追いつき追い越せ」とやっているキャッチアップ型技術開発がある一方で、先進国の技術を換骨奪胎し、中国の所得水準や社会のニーズにあった製品やサービスを作る動きも盛ん。
- 先進国へのキャッチアップを目指すのではなく、先進国の技術の他の可能性を引き出したり、先進国では淘汰された技術を再生したりする。例えばビデオCD (VCD)

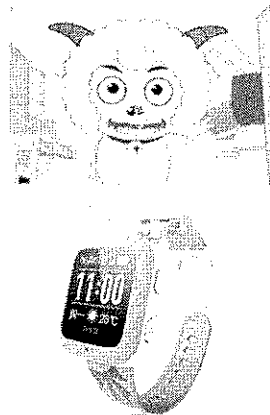
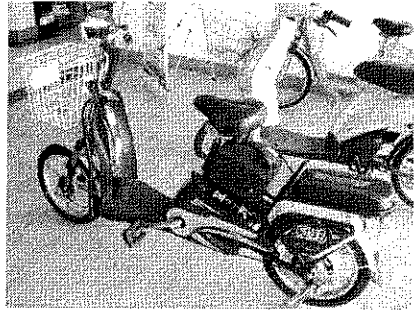
格安スマホ、山寨携帯電話(ゲリラ携帯電話)



- 豆乳器は大豆を入れると豆乳が作れる機械
- 浙江省の民間メーカーが開発し、年数千万台の市場を形成
- 中国の米料理に対応した炊飯器



## 電動自転車 廉価版アニメ 児童用ウェアラブル端末



児童卫士3活版

2015年10月

## 4. 世界的に競争力のある分野

- 大疆創新科技(DJI):2006年、香港科技大の院生だった汪滔が3人の同級生と奨学資金を使って深圳で創業。ドローンの飛行を制御するフライト・コントローラーを開発・生産。
- 空中撮影用ドローンという市場に目をつけ、2012年から生産開始。飛行、ラック、カメラを研究開発。目下、従業員4000人の規模に拡大
- これまで空中撮影に焦点を当ててきたが、今後ドローンの応用分野はさらに広がる可能性がある。



## 5. 中国の産業の問題

### (1) 過剰生産能力

- 2006年以降、3.44兆元の投資が石炭産業で行われ、40億トンの生産能力を形成。さらに建設中の能力が10億トンある。一方、大気汚染問題や省エネの進展もあり、石炭需要は15年に4%減少。15年の石炭生産量は37.5億トンで、前年より3.3%の減少。8割以上の石炭企業が赤字経営。
- 安全性に問題がある鉱山の閉鎖、3年以上赤字の石炭企業の合併・閉鎖等を進めているがまだ能力過剰が著しい。次の5年間に石炭企業を現状の6390社から3000社以内に減らすことも提起されている。中小炭鉱の多い内モンゴルではすでに半数が生産を停止している。
- 石炭企業に多額の融資をしてきた山西省など地元の銀行は不良債権の比率が上昇しはじめた。

### 過剰生産能力の問題：鉄鋼

- 2015年の粗鋼生産能力は12億トン、実際の生産量は8億トン。鋼材は11億トン生産し、1億1240万トンを生産(前年比20%増)。
- 国務院は鉄鋼と石炭の生産能力を圧縮することを重点課題として取り組むことに決めた。鉄鋼では粗鋼1-1.5億トンの能力を数年かけて削減する。
- 今年から毎年1000億元の資金を中央財政から出して鉄鋼と石炭の生産能力削減の支援に使う。
- 遼寧省の東北特殊鋼(大連、撫順などの鉄鋼メーカーを束ねた国有企業)が9月末に破産。渤海鋼鉄集団(天津市傘下の製鉄企業を束ねた国有企業、生産能力2000万トン、世界18位)も約3兆円の負債を抱えてまずい状況。

## (2) 国有大企業の非効率性

表3 中国鉄鋼業のROA(総資産利潤率)

	重点鉄鋼 企業	それ以外の 鉄鋼企業
2010年	2.6%	11.3%
2011年	2.3%	10.6%
2012年	0.0%	10.7%
2013年	0.5%	7.7%

- (3)イノベーションの物足りなさ
- (4)公害防止、労働環境の改善

## 6. 中国の産業発展のインパクト

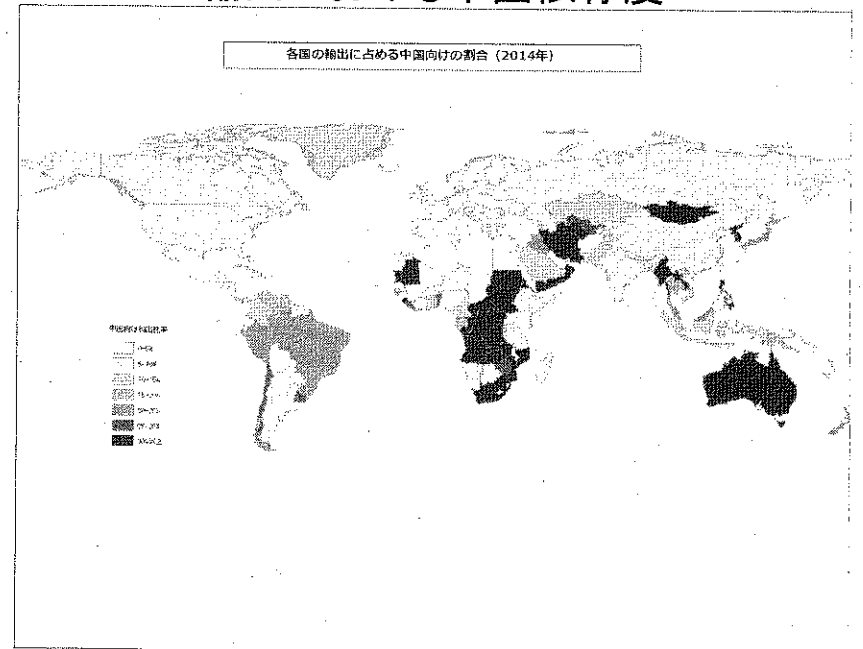
### 世界経済の構造変化(1970~2030年)

2030年の世界GDP分布



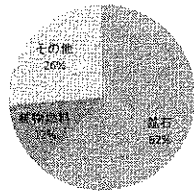
### 輸出における中国依存度

各国の輸出に占める中国向けの割合(2014年)

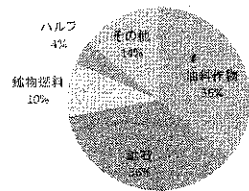


## ある程度工業化が進んでいる国々でも中国への輸出は一次産品に偏っている

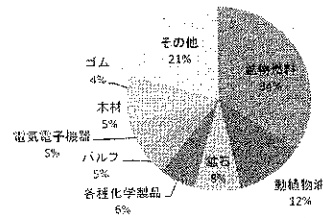
オーストラリアからの輸入の内訳(2014年)



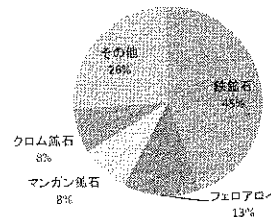
ブラジルからの輸入内訳(2014年)



インドネシアからの輸入内訳(2014年)



南アフリカから中国への輸出内訳(2014年)



## 中国の貿易相手の多くは単一の製品の輸出に特化

表1 対中国輸出比率が高い国々とその最大輸出品目

	対中国輸出比率			2006-2014 年平均	最大輸出品目 (2014年)	最大品目 の比率	他の主要輸出 品目
	2006年	2010年	2014年				
ソロモン諸島	103%	128%	105%	101%	木材	100%	
モンゴル	74%	88%	88%	78%	銅鉱石	82%	
パナマ	24%	89%	87%	54%	古紙	85%	
モーリタニア	29%	47%	60%	52%	鉄鉱石	80%	
スーダン	34%	59%	35%	51%	原油	89%	
台湾	39%	42%	48%	43%	集積回路	19%	液晶パネル
ガンビア	4%	22%	35%	40%	木材	88%	
アンゴラ	34%	45%	50%	40%	原油	99%	
マーシャル諸島	1%	16%	67%	38%	冷凍魚	100%	
コンゴ民主共和国	14%	47%	41%	37%	原油	28%	銅、コバルト
フィリピン	37%	31%	34%	36%	集積回路	29%	ニッケル鉱石
イエメン	34%	34%	37%	34%	原油	66%	
コスタリカ	21%	33%	37%	33%	集積回路	89%	
ラオス	8%	34%	67%	31%	木材	44%	銅鉱石
オマーン	28%	27%	45%	31%	原油	95%	
韓国	20%	30%	33%	30%	集積回路	26%	
オーストラリア	16%	29%	40%	28%	鉄鉱石	56%	
ミャンマー	6%	11%	141%	27%	黄石及び半貴石	76%	
南アフリカ	7%	16%	49%	26%	その他	60%	鉄鉱石
シエラレオネ	0%	3%	89%	26%	鉄鉱石	98%	
トルクメニスタン	0%	16%	54%	24%	天然ガス	99%	
ザンビア	7%	36%	32%	23%	粗鋼	51%	精製銅
チリ	10%	25%	28%	22%	精製銅	42%	
マレーシア	15%	25%	24%	22%	集積回路	45%	
日本	18%	23%	24%	22%	集積回路	8%	乗用車
イラン	13%	18%	31%	21%	原油	76%	

(Source) UN Comtrade, Bureau of Foreign Trade (Taiwan)

## 分析から見えてくる世界像

- 貿易構造からみるかぎり、中国と他の途上国の関係はかつての「南北関係」とまったく同じである。
- 中国は工業製品を輸出し、他の途上国から一次産品(およびIC)を輸入する構図がますます強まっている。
- アフリカ、南米、東南アジアなどへの直接投資や融資を通じてその工業化を支援する、というかつて「北」の国々に求められた役割がこれからの中国にも期待される。